

学校の教育目標

ひろい心をもち 豊かに表現できる子

【めざす子どもと教師の姿】

- できた、分かった喜びや成長を実感できる子⇔児童の成長をやりがいとして実感できる教師
- 強い課題意識をもち、見通しをもって粘り強く課題追究できる子
- 一人学びで思考を整理し、仲間との交流を通して、自分の考えを深めたり、広げたりできる子

【研究主題】

児童も教師も学ぶ楽しさや分かる喜びを実感できる授業づくり

【研究仮説】

「知りたい、考えてみたい。」という強い課題意識をもち、見通しをもって粘り強く個人追究し、仲間との交流を通して、考えを深めたり広げたりしながら学ぶことで、児童ができた喜びや成長を実感できる。

「授業が楽しい。」と児童が実感できる様々な教科・領域の授業づくりの研究をすることで、教師としてのやりがいを実感しながら、働くことができる。

【研究内容・研究方法】

1. 学ぶ楽しさを実感できる単元指導計画の作成	2. 仲間と共に学びを深め、広げる本時の展開の在り方	3. 教師の効率的な授業の準備と研究会のもち方の工夫
①児童が主体となって楽しく学ぶ単元の学習計画シートの作成	①課題意識をもつことができる導入 ②個に応じた一人学び ③必然性のある交流活動の精選 ④成長を実感できる、まとめや振り返り	①効果的なICTの活用 ②学びのある研究会のもち方

【基盤となる基本的な学び】

話し方名人	聞き方名人	話し合い名人	書き方名人 ノートづくり名人
①相手に届く声の大きさを話す。 ②「です」「ます」 ③理由をつけて話す。 ④つなぎ言葉を使って順序よく話す。 ⑤聞き手の反応を見て、問いかけながら話す。	①最後まで静かに聞く。 ②姿勢よく聞く。 ③話している人の方を向いて聞く。(高：メモを取る。) ④聞いたら反応する。(ハンドサイン、うなづく、言葉) ⑤自分の考えと比べながら聞く。	①図や資料を見せながら話す。 ②自分の考えに付け足したり、新しい考えを取り入れたりする。 ③グループで意見を集約する。 ④相手に伝わっているのか確認しながら話す。	①課題やまとめ、大切な言葉をノートにまとめている。 ②自分の考えを分かりやすくノートにまとめている。 ③仲間の考えをノートにまとめている。 ④自分の考えでまとめを書いている。